



世界の大学シリーズ(14) トロント大学 (カナダ)



1993年から1994年の一年間、客員研究員としてトロント大学に留学する機会に恵まれた。カナダでは、トロント大学は東の東大といわれている名門大学であり、また大学院生の研究面も充実している。私は歯学部・細菌学講座のH.J.Sandham教授のもとで研究活動をさせて頂いた。

私の研究テーマは齶触予防におけるReplacement therapy、つまり低齶触原性のミュータンス連鎖球菌変異株を作り、口腔内に接種しようというものである。齶触発生率の低い北アメリカにおいて、今なお齶触予防の研究が盛んに行われている。変異株を作りだし、ヒトの口腔内へ接種することは簡単なことではない。しかし分子生物学の技術を活用して、為害作用なく人体に接種することはもう可能になってきている。この最先端の研究を学ぶことができ、貴重な経験をした有意義な一年間であった。

歯学部小児歯科学講座 岡田 貢 (おかだ みつぎ)

バスト (Bast) :古代エジプトの女神

(アクリルガッシュ : F50号)



広島大学学校教育学部
小学校教員養成課程
美術領域
梅本和枝

SHABON

(A4 : コンピュータグラフィックス)

虹の色を映して,
くるくるまわる
シャボン玉。
まるでメロディーを
奏でているようです。



広島大学大学院学校教育研究科
美術教育専攻 2年
村本真理